

さくら市

環境基本計画

【改訂版】



平成 25 年 3 月
さくら市

環境基本計画の改訂にあたって

さくら市は、日本を代表する日光国立公園に位置する山岳地を水源とする鬼怒川、荒川そして内川が市内を貫流し豊富な水資源を利用した水田の広がりや緑豊かな丘陵地が連なり、日光連山・高原山・那須連峰を背景に里地里山の美しい景観の融合が見られます。

この先人達が残してくれた豊かな自然環境を子や孫の世代に引き継いでいくのが現在を生きる私たちの責務であります。



このため、平成20年3月に「さくら市環境基本計画」策定し、「さくら市環境基本条例」の基本理念の達成に向け、生活環境保全・自然保護等の様々な取り組みや努力を積み重ねてまいりました。

しかしながら、平成23年3月に発生した東日本大震災に端を発した東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、放射性物質が拡散されるなど、環境に大きな影響を及ぼす新たな課題も発生しています。

このような状況の中、多様化・複雑化する環境問題に対処し、新たな視点に立った環境行政を推し進めることが必要です。

また、計画策定から5年が経過し、前期計画の進捗状況や社会情勢の変化等にも応じるため、このたび計画を改訂いたしました。

本計画は、前期計画に引き続き、市民の健康で快適かつ文化的生活の確保のための総合的な環境行政の基本となるものであるとともに、市、事業者、市民及び滞在者の各主体が身近で分かりやすく、より具体性・実行性の高い計画となるように改訂しましたので、本計画の実現のために行政はもとより、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、環境基本計画策定委員会の中で、話題となりました「高齢者等がごみステーションまで、ごみを持ち出せない」との課題につきましては、早速その解決法として戸別収集の制度を平成25年度よりスタートさせることにしました。

このように、必要とする方々には行政や地域が一体となって温かい手を差し伸べる社会を創り上げるべきだと考えます。

終わりに、本計画の改訂にあたり貴重なご意見をいただきました市民の皆様をはじめ改訂版（素案）を策定いただきました策定委員会委員の皆様、そして熱心なご審議を賜りました環境審議会委員の皆様に対し、心から厚くお礼申し上げます。

平成25年3月

さくら市長 人見 健次

目 次

第 1 章	計画の基本的事項	1
第 1 節	計画策定の目的	1
第 2 節	計画策定の趣旨	2
第 3 節	計画の位置づけ	2
第 4 節	計画策定の基本方針と対象とする環境項目	3
第 5 節	計画の役割	4
第 6 節	計画の構成	4
第 7 節	計画の対象地域	4
第 8 節	計画の期間	5
第 9 節	市、事業者、市民及び滞在者の役割	5
第 2 章	さくら市の概況	6
第 1 節	位置と面積	6
第 2 節	人口の推移	7
第 3 節	産業の概況	8
1.	産業別就業者数の推移	8
2.	農業	9
3.	工業	10
4.	商業	11
第 4 節	土地利用状況	12
第 5 節	動植物の概況	13
第 3 章	基本的な取り組み	16
第 1 節	目指すべき環境像	16
第 2 節	環境像達成のための展開	17
1.	自然環境の保全	18
2.	生活環境の保全	29
3.	地球環境の保全	49
4.	環境教育の推進	54
第 4 章	市民・事業者の環境に配慮した行動	58
1.	自然環境の保全	59
2.	生活環境の保全	62
3.	地球環境の保全	67
4.	環境教育の推進	68

第5章	重点的な取り組み	69
第1節	地球温暖化対策	69
第2節	廃棄物対策	74
第3節	自然的環境特性を生かした里地・里山の維持	77
第6章	環境像を実現するために（計画の推進） ...	80
第1節	計画を推進し、進行管理するための組織	80
第2節	計画推進のための環境整備	82
参考資料	83
1.	さくら市環境基本条例	84
2.	さくら市環境審議会委員名簿	88
3.	さくら市環境基本計画策定委員会設置要綱	89
4.	さくら市環境基本計画策定委員会委員名簿	90
5.	計画策定の経緯	90
6.	諮問と答申	92
7.	用語解説	95

本文中の*印は用語解説があることを示します。